

国内および国家間の格差を叫ぶ

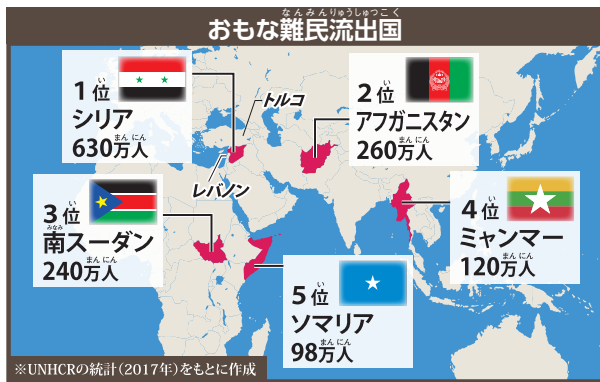
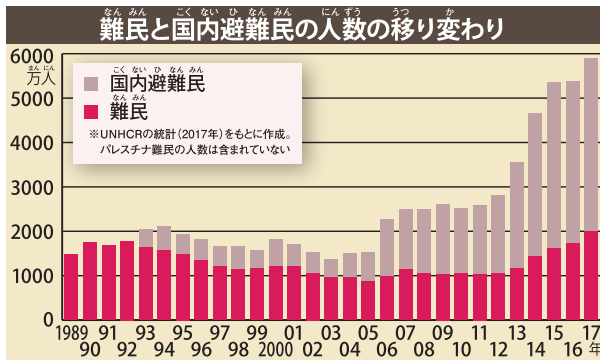
あ まえ み なお
当たり前を見直す

わたし たちの住む社会には、残念ながらまだ不平等が私存在します。例えば、日本と途上国とでは、得られるお金や生活環境に大きな差があります。

また、年齢、性別、人種、生まれた場所、宗教、障害などを理由に、弱い立場に立たされてしまう人もいます。こうした不平等をなくし、すべての人が自分たちの能力を生かすことができる社会を目指すのがSDGsです。

ゴール10は、不平等な法律の改正をはじめ、弱い立場の人を守る社会の仕組みづくりを掲げています。クラスでは、みんなイヤな思いをせず過ごしているかな。そんなふうと考えてみるところから、私たちも始められるといいですね。

ふ つつ ぜんみん こくない ひ なんみん
増え続ける難民と国内避難民



すべてを捨てて逃げなきゃいけない人たちがこんなにいるんだ

受け入れる方も、正直、戸惑うよね

仲良くなれるかな

しらべてみよう、かんがえてみよう

- Q1 差別を生む原因は何だろう。
- Q2 日本にはどんな不平等があるだろう。

いな さく
稲作で農村部を豊かに

2018年3月11日現在

とし ち ほう
都市と地方、給料は4倍違う?!

近年、ウガンダでは都市部と農村部の経済格差が広がっています。ウガンダは順調に経済成長していますが、首都カンパラで働く人の給料は、地方で働く人のなんと2~4倍と、大きな差があります。ウガンダでは60~70%の人が農業で生活しているため、農家は「お金になる」作物を作ることに必死です。それでも、地方に住む人の生活は苦しく、都市部との格差は広がる一方です。

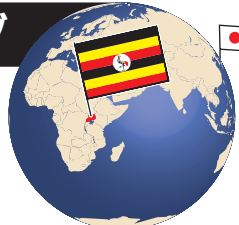
かく さ すく こめ
格差を救うのは「お米」?!

そうした中、ウガンダの農家で急速に広がっているのが「お米」の生産です。米は栄養価が高い上に味も良く、保存もしやすい作物です。このため、ウガンダではたくさんの米が消費されています。私たち日本人にとってはなじみ深い米ですが、ウガンダでは高級品として他の作物より高い価格で販売されているので、農家も生活に必要なお金を稼ぐことができます。

しかし、ウガンダは最近になって稲作を始めた国なので、米に関する知識があまりありません。そこで「コメ振興プロジェクト」を通じて、私たち JICA 専門家とウガンダ人研究者が協力して、ウガンダに合った稲作の方法を考えました。実際の農家への稲作研修は、ウガンダの人たちにしてもらい、私たち日本人は横で見守っていることが多いです。ウガンダの人たちが自



ウガンダ



- 国名 ウガンダ共和国
- 面積 24万1000km²(ほぼ本州と同じ)
- 人口 約4286万人(2017年、世界銀行)
- 首都 カンパラ
- 民族 バガンダ族、ランゴ族、アチョリ族など
- 言語 英語、ガンダ語など
- 宗教 キリスト教、伝統宗教、イスラム教
- 時差 6時間(日本が進んでいる)



イネの豊作を喜ぶ農家グループ

身の手で稲作を広めることで、初めて技術が定着するとともに、彼らの自信にもつながるためです。

笑顔が励み

「日本の支援で、米の量と収入が2倍も増えた」「子どもを学校に行かせること

ができて本当にうれしい」
 今まで、ウガンダの方からたくさん感謝の言葉をいただきましたが、これが私の励みになっています。日本人が得意とする稲作で、アフリカの農村に多くの笑顔を届ける。これが私の仕事です。



ウガンダ人トレーナーから、よりよい稲作方法を習う農家の人たち



研修で覚えたライン植えを農家が実践

JICA コメ振興プロジェクトの専門家 宮本輝尚さん

学生の頃、研究のために訪れたウガンダで米の需要が急速に伸びていることを知り、アフリカでの稲作に興味を持ちました。卒業後は青年海外協力隊や国際機関でのインターンを通して、アフリカの稲作に関して研究。2014年からは、JICAの「コメ振興プロジェクト」の専門家として仕事をしています。温厚な性格のウガンダ人と日本人は相性が良く、休日には職場の仲間と一緒にサッカーをするなど仕事以外でも楽しんでいます。

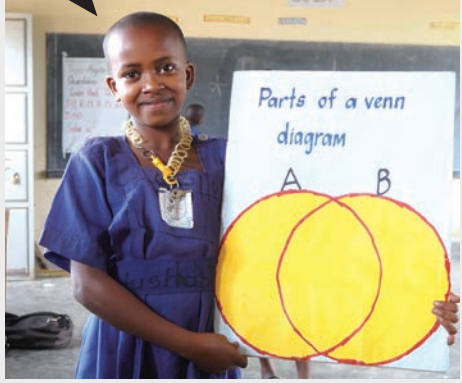


カウシャビエ・ステラさん

(10歳・小学5年生)



ガンダ語 **オリオチャ** こんにちは



家族

9人家族で、3人の兄と3人の妹がいます。家族で日用品を売るお店を営んでいます。私の学費を払ってくれて、おいしいご飯を作ってくれる両親が大好きです。

夢

お医者さんになりたいです。家族が病気やけがをしたら、自分で助けられるからです。

寮生活

私は寮生で学期中は朝の補習から夜の補習、寝る前のお祈りまで友達と過ごします。夜は家族を思って寂しくなることもあるけれど、遊んだりおしゃべりしたり友達との時間はとっても楽しいです。

食べ物

サモサ(豆と野菜の入った揚げもの)が一番好きです。給食のポショ(トウモロコシ粉を練ったもの)も好きなので、給食の時間が楽しみです。

教科

一番好きなのは算数だったけれど、今年から体育が始まって今は体育が一番になりました。社会科が一番苦手です。低学年の時にたくさん練習したので字がきれいだと先生によくほめられます。



■磯田晴香さん……首都カンパラから1時間ほどのヌデジェ村のナリニャルワタレ小学校で、主に算数と体育を現地教員と一緒にしています。他に教員向けのワークショップや、クラブ活動も。休日は子どもたちと体を動かして遊んだり、先生とのんびりおしゃべりを楽しんでいます。2016年6月から2年間、JICA青年海外協力隊としてウガンダに派遣。

(2018年3月4日現在)

包摂的、安全、強靱かつ持続可能な都市と人間の居住地を

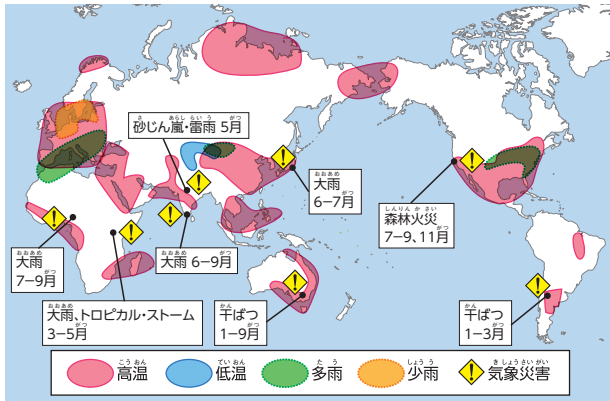
より良いまちへ

住む人たちがすべてが、安全で快適に住み続けられるまちづくりを目指すのがゴール11です。

例えば、高齢者や障害者も使いやすい、バスや電車などの公共交通機関をつくること、災害による被害や不安を減らし、地域の人たちが話し合いながら、安全なまちづくりをすること、大気汚染やごみの問題に悩まされることなく、きれいな環境のまちをつくること——など。

自分たちのまちが、住む人みんなにとってより良くなるために、私たちはどんなことができるでしょう。

世界の災害2018年



出典:気象庁「世界の年ごとの異常気象2018年」をもとに作成

2018年の最も致命的な災害トップ10

事象	国	死亡者数
1. 地震／津波(9月)	インドネシア	3,400
2. 地震(8月)	インドネシア	564
3. 洪水(8月)	インド	504
4. 火山活動／津波(12月)	インドネシア	453
5. 火山活動(6月)	グアテマラ	425
6. 洪水(6月)	日本	220
7. 洪水(9月)	ナイジェリア	199
8. 熱波(5月)	パキスタン	180
9. 洪水(8月)	北朝鮮	151
10. 地震(2月)	バブアニューギニア	145

出典:EM-DAT 出典:ルーヴァン・カトリック大学災害疫学研究所(CRED)「EM-DAT(国際災害データベース)」



調べてみよう、考えてみよう

Q1 近年、どんな災害があったか調べてみよう。
(①あなたが住んでいる地域②日本③世界) ——で探してみよう。

Q2 災害による被害を最小限にするため、どんな備えが必要だろうか。考えてみよう。
(例:自分の住んでいる地域の危険な場所を示した地図(ハザードマップ)を事前に確認しておく。)

日本の防災、世界でも

2017年5月14日現在

急斜面のスラム街
ファベラ

ブラジルの都市部には、ファベラと呼ばれるスラム街が、都市周辺の山地、丘陵に分布しています。ファベラには経済的に貧しい人たちが住んでいて、壊れやすい住宅が無計画に密集しています。排水溝なども整っていないため、水が垂れ流しになって、雨のたびに土砂崩れが起き、多くの人が命を失っています。



たくさんの家が斜面に張り付くように建つファベラ=リオデジャネイロで、2015年8月撮影 ©毎日新聞社

スウェレン・アケミ・キムラ・タニガワさん

(小学2年生)



ポルトガル語

オイ! Oi!

こんにちは

ブラジル



- 国名 ブラジル連邦共和国
- 面積 851万2000km² (日本の22.5倍)
- 人口 約2億929万人 (2017年、世界銀行)
- 首都 ブラジリア
- 民族 欧州系(約48%)、混血(約43%)、アフリカ系(約8%)
- 言語 ポルトガル語
- 宗教 キリスト教(主にカトリック、プロテスタント、約87%)、無宗教(約8%)
- 時差 11~14時間(日本が進んでいる)



土砂災害に見舞われたファベラ



スウェレンさん(中央)の家族と、母方のおじいさん(右端)

家族

お父さん、お母さん、妹の4人。お父さんの方のおじいちゃんはブラジル人で、お母さんの方のおじいちゃんやおばあちゃんは、日本から昔来たって言ってたから、日本語も話せます。

好きなこと

歌うこととドラムをたたくことです。

夢

将来、日本語とポルトガル語と英語の歌を歌える歌手になりたいの。たくさん練習しています。ドラムが大きくなったらブラジルのカーニバルで bateria (打楽器隊) として出たいから、お父さんと一緒に演奏しています。

サンパウロ自慢

おいしい食べ物がたくさんあるところです!

学校

給食がとてもおいしいです!! 日本食が好きです。給食でも水曜日は日本食の日だから、すごくうれしいの。一番好きなのは、おすしです。



水曜日のメニュー。左のお皿はブラジル定番の豆料理「フェイジョン」、ごはん(日本米)、サラダ、魚の煮込み(しょうゆ風味)。おみそ汁とバナナ



■菅野静華さん……ブラジル・サンパウロにあるサウージ学校は0歳の乳幼児から10歳の小学生まで約150人が通う私立の学校で、日本語、日本文化などを子どもたちに授業の中で伝えたり、理科や算数など、日本での教員経験を生かした授業のサポートもしています。東京都北区立滝野川第二小学校の先生で、2016年7月から2018年3月まで、JICA日系社会青年ボランティアとして派遣されています。(2017年5月7日現在)

備えることの大切さ

みなさんは、ハザードマップという言葉を知っていますか? ハザードマップは自分の身の回りの危険な地域や場所を表した地図です。これをブラジルでも作り、どこが危険かをよく知ってもらい、危険なところに住まないようにしていく必要があります。雨が降って土砂崩れのおそれがあれば前もって分かるような警報を出し、土砂崩れが起きても命を守るように、あらかじめ備える必要があります。

日本で使われているハザードマップの作り方、土砂崩れを予測する警報の出し方、いざという時への備え方など、防災に関する多くの経験や知識をブラジル政府に伝え、ブラジルの防災マニュアルを作る手伝いをするのが、私たちの活動です。

多様な専門性 たくさんの関係者

災害を防ぐ仕事には、地質、都市計画、土木工事、緊急対応など、さまざまな専門性を持った人々が関わっているため、プロジェクトを進める上でお互いの意見を調整するのに毎回と苦労します。毎週、関係する人たちを集めて会議をしますが、ブラジルは広い国なので、集まれない遠くにいる人たちはテレビ会議で参加しています。

日本の防災に対する考え方を理解してもらうために、日本の実情を見に行ってもらっています。日本に行ったブラジル人たちは、日本の防災の専門家たちとの友情を深め、考え方を深く理解し、ブラジルでの防災マニュアル作りの中心的な役割を担っています。

防災プロジェクト JICA 長期専門家 山越隆雄さん

私の仕事は、ブラジル政府が進める防災プロジェクトの支援です。日本では、土石流や土砂崩れなどの土砂災害対策の専門家として国土交通省で働いていました。2015年7月から、JICA防災専門家として、ブラジル都市省に派遣されています。日本の自然災害対策の考え方をブラジルの人々に理解してもらうことには苦戦していますが、お互いの考え方をいろいろと教え合ううちに、少しずつ日本の防災に対する考え方が理解されるようになっていくことを実感しています。



生産の持続可能な消費パターンを確保する

かぎ しげん 限りある資源

わたし たちのまわりの生活用品の多くは、貴重な天然資源によって作られています。こうした水、石油・エネルギー燃料、鉱物、森林など、地球上の天然資源には限りがあります。ゴール12では、環境との共存を図りながら、ものを作り、使い、再利用するなど、私たち一人一人が資源をむだにしないよう、責任を持つことが期待されています。

まだ食べられるもの、使えるものを簡単に捨ててしまったりしていませんか？ 日々の生活の中で、私たちができること、持続可能なライフスタイルはどのようなものか、一緒に考えてみましょう。



出典:日本繊維輸入組合「2017年1-12月衣類輸入状況」をもとに作成

日本国内で作られている服は、はわずか3%
世界の国々からたくさんの服を輸入している

出典:日本化学繊維協会「繊維ハンドブック2017」



2013年4月24日
バングラデシュ・ラフタープラザ崩壊事故

出典:ハフポスト日本版「人権弁護士が訴えるファストファッション生産現場の過酷な現実」

- 8階建てのビルが崩れ落ちた
- 死者 1130人以上、負傷者 2500人以上、500人以上が行方不明になった
- ビルには洋服を作る工場があった
- 海外向けの「安さ」を売りにした洋服を作っていた

しら 調べてみよう、かんが 考えてみよう

- Q1 なぜ日本はたくさんの服をほかの国々から輸入しているのだろう。なぜほかの国々は日本向けの服をたくさん作っているのだろう。
- Q2 今日一日を振り返って、どんなところで資源のむだ遣いを減らすことができるだろう。



フェルトで 一村一品

2017年11月12日現在

協力し合うことが大事

地域で人々が生活する上で協力し合うグループのことをコミュニティと言います。

コミュニティは地域の産業や流通を共同で効率的・効果的に行っていく上で大事なものです。キルギスでソ連（今のロシアなど）が崩壊した後、地方では仕事がなくなり若者が仕事を求めて国外に出稼ぎに行くなど、人々の結びつきや地域のコミュニティが機能しなくなって経済活動が妨げられ、貧困問題が深刻化していました。また、田舎の地域では女性の地位が低く、家庭の用事以外で女性が出かける機会はほとんどありませんでした。

はっしょう おおいたげん 発祥は大分県

私たちはこのような問題を解決するために、日本の大分県発祥の一村一品運動を参考に、地域の産業やコミュニティの活性化を支援しています。発展から取り残されたキルギスの農村部などで、その地域にある資源を生かした産業を活性化させ、加工したりすることで商品の付加価値を高め、人々の収入増につながっています。

じゅうみん せ かい 住民と世界をつなぐ

キルギスでは、昔から遊牧民に飼育されていた羊の毛と地域の自然素材を利用し、草木ぞめ染めのフェルト商品が地元の人々の手で作ら



仕事場には女性のにぎやかな声が響きます

ディルバルさん

(12歳・小学6年生)



ディルバルさん (左) と妹のザレマさん



ディルバルさん (左) と妹のザレマさん

家族

8人家族です。祖母、祖父、父と母、4人きょうだいで私は長女。2人の弟クットウマン(11歳)とイマン(2歳)、妹ザレマ(6歳)がいます。父の弟のアザマトバイケも一緒に住んでいて、お兄ちゃんみたいです。父は羊飼いの仕事をしていて、羊や牛、馬などを育てています。夏休みにはお手伝いをしに山へ行きます。

食べ物

ペルメニ(水ギョーザのような料理)を羊のスープと一緒に食べるのが好きです。学校の給食で出てきたときはとってもうれしくなります。

宝物

父と母からもらった健康な体です。健康だったらなんでも楽しめるし、たくさん遊べるし、将来の夢もかなえられます。

夢

お医者さんです。キルギスではたくさんの方が病気になって病院を訪れます。その人々を助けたいからです。



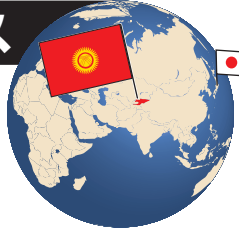
家の庭でディルバルさんのおじいさんが羊の世話をしています



■矢内将洋さん……ナルン県エムゲクター村にあるケリンバイ公立学校で、主に体育の授業やサッカークラブ・日本クラブで運動や踊り、歌などを指導。キルギスの伝統的な音楽に合わせて作った「カラジョルゴ体操」の指導や出張授業もしています。キルギスに来て乗馬もできるようになりました! 日本体育大学を卒業し、2016年7月から2018年7月までJICA青年海外協力隊の体育隊員としてキルギスに派遣。

(2017年11月5日現在)

キルギス



- 国名 キルギス共和国
- 面積 19万8500km²(日本の約半分)
- 人口 620万人(2017年、世界銀行)
- 首都 ビシュケク
- 民族 キルギス系(73.2%)、ウズベク系(14.6%)、ロシア系(5.8%)など(キルギス統計委データ)
- 言語 キルギス語が国語(ロシア語は公用語)
- 宗教 イスラム教スンニ派(75%)、ロシア正教(20%)、その他(5%)
- 時差 3時間(日本が進んでいる)



フェルト商品を作る女性たち

れています。素材と品質にこだわった商品を作って世界に認められ、現在では日本の「無印良品」や世界の会社との取引が進んでいます。地元の人が地元の素材を使って世界に誇れる商品を作ることは、住民の貴重な現金収入となるだけでなく、商品が届く先の世界とつながることによって自信と誇りが芽生えます。

さらに、家庭に閉じこもりがちな農村部の女性の社会的地位向上にもつながっています。キルギスのこの取り組みはイシクル州という地域で始まり、2017年からはキルギスの全国に広げる活動がスタートしました。



草木染めされたフェルト商品

一村一品プロジェクトチーフアドバイザー 小川正純さん

食品メーカー「味の素」で食品の海外営業等に従事した後、シンガポールに駐在。その後JICA職員としてタイを中心とした東南アジアをはじめ途上国で国際協力の仕事をしてきました。2017年4月からキルギスで一村一品プロジェクトのチーフアドバイザーとして働いています。ほかの3人の日本人専門家とチームを組んで、日本人とそっくりの顔をしたやさしくてまじめなキルギスの人々と一緒に毎日楽しく仕事をしています。





緊急対策を取る
気候変動とその影響に立ち向かうため

おんだんか
温暖化を止めよう

日本では今、これまでなかったような気象現象が各地で起きています。夏は猛暑日やゲリラ豪雨が増え、想定外の災害が多発しています。

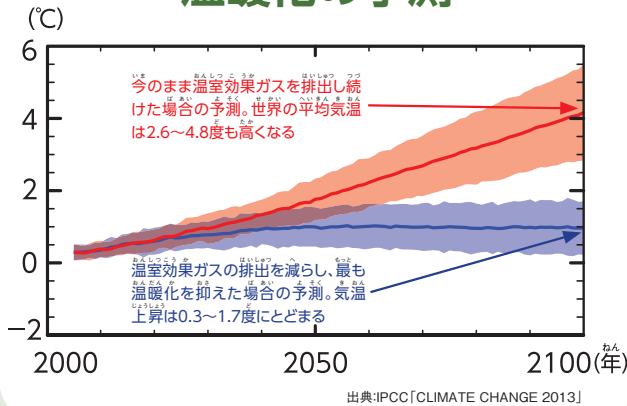
これは日本だけの話ではなく、地球全体で起こっていて、気候変動といえます。雨の多い地域では、さらに降水量が増え、乾燥している地域では干ばつや砂漠の拡大といった異常気象が世界中で発生しています。また、海面が高くなり、海のそばで暮らす人は内陸に移動しなくてはならず、太平洋の島国ツバルは、国が丸ごと海に沈む危機に直面しています。

北極の氷はこれまでで一番小さくなっています。では、世界の平均気温はこの100年間で何度上がったのでしょうか。答えは0.68度。北半球での上昇が目立ち、日本では1.15度上がりました。わずかに見えますが、地球全体に与える影響は大きいのです。

このような温暖化の原因は、私たち「人間」にもあります。電気やモノを大量消費する快適な暮らしで二酸化炭素の量が増え、急激な温暖化を招いています。このまま何もせずにいると、2100年には、地球の平均気温は最悪の場合、4.8度上がると予測されています。

ゴール13では、国の政策に気候変動対策を具体的に盛り込むことや、特に被害を受けやすい社会的弱者を守るための制度づくりを呼びかけています。

おんだんか
温暖化の予測



しらべてみよう、かんがえてみよう

Q1 地球温暖化をはじめとする気候変動と関係がありそうなできごとやニュースを探してみよう。

Q2 地球温暖化を防ぐため、2015年に決まったパリ協定では「世界の平均気温の上昇を産業革命前に比べて2度未満に抑える」ことが目標になりました。今、自分たちでできる「気候変動への対策」を出してみよう。

こうずい
洪水に
負けたくない国に

2018年5月21日現在

ぼうさい
防災・減災の仕組みつくる

南アメリカ大陸の西側を南北7500kmにわたって連なるアンデス山脈は、世界一長い山脈です。コロンビア共和国は、北部アンデス山脈の火山帯に位置し、山脈の間には大きな川がたくさん流れています。洪水が起きやすく被害も大きいので、国を挙げた防災・減災の仕組みづくりを日本が手伝っています。

さいがい
災害が起きやすい地形

2010年4月、雨期を迎えたコロンビアでは、長雨が続きました。

この年、太平洋では「ラニーニャ現象」が起きていました。太平洋の南アメリカ大陸寄りの赤道付近で、海面の水温がいつもより低い状態が続く現象で、世界各地に異常気象をもたらします。コロンビアでは大規模な集中豪雨となり、洪水や地すべりが発生しました。国内全32県中28県が被害を受け、被災者は総人口の約5%にあたる230万人にも上り、歴史的惨事となったのです。

ひがい
被害の規模も大きく

過去20年間にコロンビアで起きた大きな自然災害のうち10件中9件が洪水です。被害にあった人は合計で約800万人にも上ります。コロンビアの洪水災害は被害の規模が大きく、ほかの災害に比べて発生率も高いのが特徴で



洪水が心配される地域で住民から雨が降った時の川の様子などを聞き取ります

Maria Valentina
マリア・バレンティーナさん



(12歳)

スペイン語

オラー
Hola

こんにちは



放課後、地域の図書館で。右から2人目がマリアさん

コロンビア



- 国名 コロンビア共和国
- 面積 113万9000km²(日本の約3倍)
- 人口 4907万人(2017年、世界銀行)
- 首都 ボゴタ
- 民族 先住民などの混血(75%)、ヨーロッパ系(20%)、アフリカ系(4%)、先住民(1%)
- 言語 スペイン語
- 宗教 キリスト教(カトリック)
- 時差 14時間(日本が進んでいる)



マグダレナ川流域。川のすぐそばに家がたっているのがわかります

す。今後も気候変動の影響で、想像を超える洪水が起きる危険も考えていかなければなりません。

「洪水が起こるかもしれない」と危険を事前に予測し、対策を立てることを「洪水管理」といいます。しかしコロンビア国内では、この洪水管理の必要性があまり理解されていないというのが最初の問題でした。

国と地域と技術者が連携

JICA コロンビアでは、日本人専門家を派遣し、コロンビアの人たちと一緒にあちこちの川で観測や調査をしました。そのデータをもとに、洪水が起きたときにどんな被害が出るか、洪水が起きないようにするには、川をどんなふうに整備すればいいかなど計画を立てていきます。

また、コロンビア人の河川整備の技術者や、国や地方自治体などの行政関係者を日本に呼び、洪水対策が日本でどのように行われているのかを見ます。日本では洪水管理に国の役所(国土交通省)が関わっていますが、コロンビアにはそうした役所がないのも被害が大きくなる理由の一つです。研修やワークショップで危険に備えることを覚え、国と技術者と地域が連携して、洪水災害に対処できるよう、生かしてもらおうのです。

現在、コロンビアでは日本人の専門家が支援活動していますが、このプロジェクトが終わった後はコロンビアの人たちの手で洪水対策を続けなくてはなりません。そのためには、コロンビア人たちと共に知恵を出し合い、洪水への準備に具体的に取り組んでいくことが何より重要なのです。

JICAコロンビア支所・広報事業担当 池谷香代子さん

JICAコロンビア支所で広報事業を担当。コロンビアで活動する専門家やボランティアの活動の様子をコロンビア国内外に発信したり、コロンビア支所で行っている国際協力事業をコロンビアの人に伝えたりする「広報」の仕事をしています。コロンビア滞り歴約3年半で、趣味は中央・南アメリカの国々でのマラソンや登山です。(2018年5月時点)



大切なこと

家族や友達と過ごす時間です。コロンビアは家族との絆をとっても大切にします。

家族

父、母、祖母、姉の5人家族です。タクシー運転手の父は人に優しく、家政婦の母は立派な人です。幼児教育を学んでいる姉はいつも相談ののってくれます。私は家族が大好きです。

夢

小学校でカウンセラーの先生になることです。生徒たちの悩みを聞き、相談のりたいです。

好きな遊び

サッカー、キックベース、ダンスです。いつも友達と一緒に遊びます。ダンスはみんなに教えるのも好きです。

カルタヘナの魅力

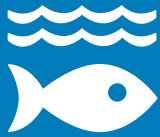
ビーチ、旧市街、フルーツです。ほかにものいっぱい素敵な場所があります。カルタヘナは旅行者にも、とても人気です。



カルタヘナ旧市街。奥に見えるのはカルタヘナ大聖堂



■菊田聡一郎さん……主な活動は環境教育で、子どもを対象に、授業やワークショップを通じて環境の大切さやごみの扱い方を教えています。趣味はカメラ。カリブ海沿いに位置するカルタヘナ旧市街はとてもきれいで世界遺産にも登録されています。コロンビアのカルタヘナ市に2017年9月から2年間、JICA青年海外協力隊として派遣。(2018年5月14日現在)



海洋と海洋資源を持続可能な形で利用する
に向けて保全し、持続可能な形で利用する

ちぎゅう み いのち みなもと
地球を満たす命の源

地球の70%を覆う海には、たった1個の細胞しかない生物から巨大なクジラまで、確認できているだけでも約25万種がいます。

人間にとって海は、たとえば、おいしい魚や塩などの産地であり、海水浴を楽しむ場であり、海との関わりは幅広く、欠かすことのできない存在です。

しかし、近年は人間が魚などの海洋資源を取りすぎたり、ごみを捨てて海を汚してしまったり、さらに地球温暖化の影響で、海洋資源は深刻な危機に陥っています。

ゴール14は、海の豊かさを守るために、国を超えたルールづくりなど、具体的な取り組みをするよう呼びかけています。

海のプラスチックごみ1億5000万トン

海には既に1億5000万トンものプラスチックごみがあり、2050年にはそれが海にいる魚と同じ量にまで増えると予測されています。(※1)



© apomares

5兆枚
のビニール袋が
使われています
(※2)

プラスチックごみの現状 (※3)

- リサイクル 9%
- 焼却 12%
- 埋め立て・自然投棄 ... 79%

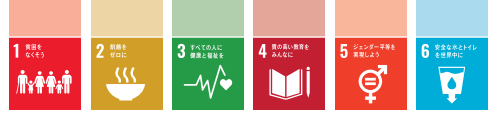
日本は1人当たりのパッケージ用プラスチックごみの発生量が、アメリカに次いで世界で2番目に多い国です。(※3)

(※1) Neufeld, L.ほか「The new plastics economy: rethinking the future of plastics」(2016)
(※2) 国際連合広報センター「やめよう、プラスチック汚染」(https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/beat_plastic_pollution/)
(※3) UNEP「SINGLE-USE PLASTICS: A Roadmap for Sustainability」(2018)

調べてみよう、考えてみよう

Q1 海によって自分の暮らしにもたらされている恵みには、どんなことがあるだろう。

Q2 海の環境について、どんな問題が起きているか、調べてみよう。



海と共に
生きる

漁業を
長く続けるために

2018年4月16日現在

アフリカ大陸の北西部にあるモロッコは、漁業が盛んな国です。漁獲量はアフリカで1位。モロッコ産のタコは日本にも多く輸出されていますから、スーパーなどで見かけることもあるでしょう。モロッコの漁村は、かつて過酷な労働環境や貧困のほか、魚そのものが減ってしまうなどの問題に苦しんでいました。しかし日本の支援の成果もあり、こうした状況が改善されてきています。

漁村の暮らしをよりよく

モロッコの小さな漁村では、小型の船で漁をしています。モロッコの海は冬になるとかなり荒れるので、以前は何か月も漁に出られないこともありました。

漁ができないと収入が途絶えますから、漁民たちは、荒海の中、無理に漁に出て命を落としたり、大けがをしたりすることもありました。

港を整備

漁が終わると船が流されないように、浜に船を揚げます。これが大変な重労働で、天気が荒れると漁に出られない原因の一つでもありました。さらに、浜には水も電気もなく、衛生管理もできていない状況でした。



以前は砂浜で水産物の取引をしていましたが、日本の協力で水揚げ場ができました。衛生管理がされ品質への評価も高まり、ヨーロッパへの輸出も始まりました

イリアスさん

(8歳・小学3年生)



アラビア語 (モロッコ方言) こんにちは
アッサラーム・アレイコム



夢

僕はお医者さんが好きです。大きくなったら僕もお医者さんになって、貧しい人を助けたいです。

宝物

自転車です。僕はサイクリングが大好きです。自転車は3歳の時にお父さんが買ってくれました。でもその時は僕には自転車が大きすぎて、3人の姉は笑っていました。5歳になってやっと乗れるようになりました。田舎道を走るのが好きです。

家族

父と母、祖母、3人の姉、3人のおばさん、2人のおじさん、僕の12人と一緒に暮らしています。お父さんはアラビア語、一緒に暮らしているおじさんは算数の先生で、いつも勉強を教えてくださいました。

食べ物

モロッコ料理が好きです。特に好きなのは、鶏肉と野菜のクスクス(小さな粒々のパスタ)料理です。毎週金曜日のお昼は家族みんなでクスクスを食べます。



モロッコの伝統料理「クスクス」。野菜の下ごしらえのように見えるのがクスクスです。

■浅見絵梨さん……モロッコ中央部の村落部にある小学校で体育と図工の授業の改善に取り組んでいます。趣味はスポーツとカメラ。大自然に囲まれて素敵な写真を撮っています。モロッコではサッカーが大人気です。私もモロッコで好きなチームができ、試合がある日は現地の人と一緒に応援しています。日本体育大学を卒業し2017年10月から2年間、JICA青年海外協力隊の小学校教育隊員としてモロッコに派遣。(2018年4月2日現在)

モロッコ



- 国名 モロッコ王国
- 面積 44万6000km²(西サハラ除く、日本の1.2倍弱)
- 人口 約3574万人(2017年、世界銀行)
- 首都 ラバト
- 民族 アラブ人(65%)、ベルベル人(30%)など
- 言語 アラビア語とベルベル語が公用語、フランス語
- 宗教 イスラム教(国教)スンニ派がほとんど
- 時差 8時間(日本が進んでいる)



5の同じ場所の20年前の様子

そこで日本の支援で漁港が整備されました。防波堤を造ったり、陸と海を結ぶ坂道を整備することで、船を浜に揚げる作業や、漁で取った水産物の水揚げが安全にできるようになりました。

過酷な労働環境が改善され、冬でも漁に出やすくなったことで漁民の生活が安定し、近隣の人々にも安全で新鮮な魚をいつも提供できるようになったのです。

協力し合える仕組みづくり

漁業を安定して続けるには、漁民たちが皆で協力して問題を解決できなくてはなりません。JICAの専門家が支援したのが、漁業協同組合(漁協)の設立です。モロッコで漁協の導入は、初めての試みでした。

漁協の設立によって魚の販売が安定して行えるようになり、万が一働けなくなったときにも生活できるよう、社会保障制度

(年金や労災など)も導入されました。

水産資源を守る活動

モロッコの都市部に比べ、地方の地域では、若者の失業率も高く、仕事もそれほどありません。漁業で得られる収入は大事な生活の糧です。生活がかかっていますから漁で乱獲してしまうこともあります。

無計画な漁は、海の生き物を再生できなくし、水揚げ量が安定しないことにもつながります。豊かな海を守るためには、水産資源の調査が必要です。そこで日本はモロッコの水産研究所に調査船を提供し、調査のやり方を共に改善し、海の水産資源を守る計画づくりに力をそそぎました。

さらに、こうした取り組みをモロッコの人たちで続けていけるよう、水産行政官(水産普及員)の育成を支援しました。

モロッコ水産行政アドバイザー／国際協力専門員 杉山俊士さん

JICA 青年海外協力隊としてソモソ 諸島への参加をきっかけに以後一貫して国際協力の仕事をしています。水産資源管理や漁村振興が専門分野で、マレーシアで JICA 専門家、タイとイタリアで 国連食糧農業機関水産専門官などを経て JICA の国際協力専門員として活動。2017 年6月から水産行政アドバイザーとしてモロッコの海洋漁業庁に赴任しています。





陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、生物多様性損失の阻止を図る

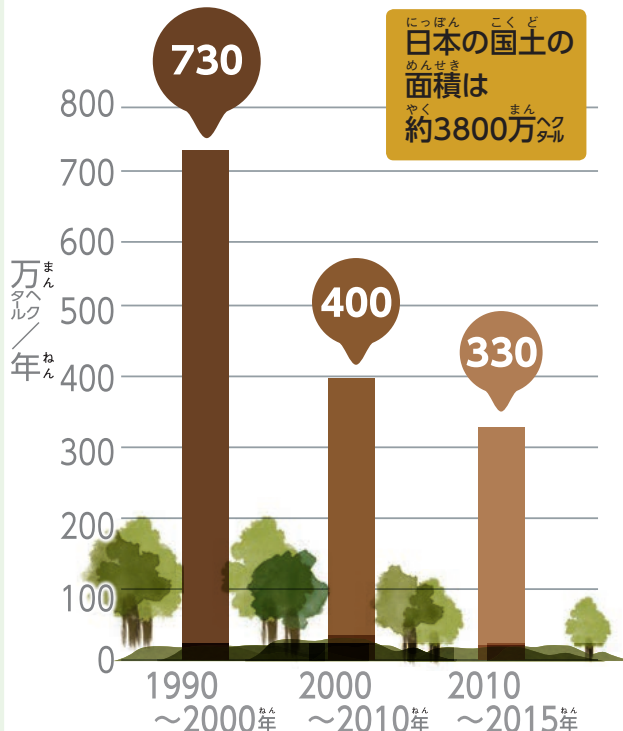
自然のバランスを保つ

ゴール 15 では、陸上でさまざまな種類の生き物が暮らしていけるように、森を守り、砂漠化を防ぐなどすることを目指しています。

生き物は互いに関わり合いながらバランスを保って営みを行っています。違法に木を切り倒すことや野生生物の密猟などは、生き物がつくっているバランスを崩すので、避けねばなりません。

例えば、森林には、たくさんの働きがあります。地球温暖化の原因となっている二酸化炭素を吸収し、酸素を出し、急激な気温の変化を和らげてくれます。私たちに多くの恵みをもたらす森林を守るためにどんなことができるでしょう。

地球上で失われた森林



出典:国際連合食糧農業機関「Global Forest Resources Assessment 2015 (FRA)」をもとに作成

上のグラフを見ると、森林面積の年間純消失率は減速しているね



調べてみよう、考えてみよう

Q1 私たちの日々の暮らしの中で、森や木に支えられていることって、どんなことがあるだろう？ 家の中、学校、近所の公園や自然にそれぞれ目を向けて、調べてみよう。

Q2 もし、森や木が無くなってしまったら？ 森林、木々を守るため、私たちはどうしたらいいだろう？ 考えてみよう。



生かして守る 森林コーヒー

2017年8月13日現在

私はエチオピアのオロミア州森林野生生物公社で、ベレテ・ゲラ森林保護区の森を守り持続的に管理していけるように協力しています。森に自然に生えているコーヒー（森林コーヒー）を使って、住む人たちの生活を助け、森の木を切りすぎず森がずっと残っていくよう、お手伝いをしています。

生活のために必要な森

世界には森に頼って生活している人がたくさんいます。しかし今、世界の森はどんどん減っています。

エチオピアの田舎では、ごはんを作るために森の木を燃料にするなど森に頼った生活をしている一方で、時には収入を得るために森を切り開いて畑にすることもあります。もしこのまま森が減っていくと、森に頼って生きている人々の生活は成り立たなくなってしまいます。

森の恵みを生かした森林保全

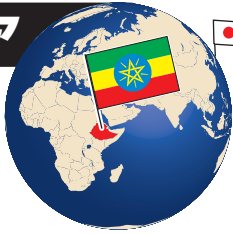
世界中で飲まれているコーヒーのアラビカ種は元々エチオピアが発祥で、昔からこの地域の人たちは森に自生する「森林コーヒー」を採集して飲んできました。コーヒーの木は、大きな木の陰を好むため、森がないと育ちません。森林コーヒーは、まさにエチオピアの森の恵みなのです。

私たちは地域の人たちと一緒に、森林コーヒーを用いて森を守る支援をしています。具体



森林コーヒーを売りに来た住民

エチオピア



- 国名 エチオピア連邦民主共和国
- 面積 109万7000km²(日本の約3倍)
- 人口 約1億496万人(2017年、世界銀行)
- 首都 アディスアベバ
- 民族 オモ族、アムハラ族、ティグライ族など約80の民族
- 言語 アムハラ語、英語
- 宗教 キリスト教、イスラム教ほか
- 時差 6時間(日本が進んでいる)



「森林コーヒー」の木の前に話す森永さん(左)。緑色の実が赤くなると、種子がコーヒー豆になります

的には、UCC 上島珈琲と協力して森林コーヒーの品質を良くし、日本に輸出する仕組みをつくってきました。

その結果、地域の人たちは森を守ることと持続的な森林コーヒーの採集・輸出ができるようになり、これまでよりも収入

が増えていました。また、日本では新しい風味のコーヒーを飲むことができるようになりました。

このようにして、私たちは森を守りながら継続して活用できる仕組みづくりを支援しています。



首都の加工場で輸出に備えたコーヒーの数量を確認する職員



コーヒーの品質を上げるために UCC 上島珈琲の専門家と年1回品評会をします

森林保全の JICA 専門家 森永太一さん

自然の中で遊ぶことが大好きでレンジャー(自然保護官)に憧れ、これまでにブルガリアにある世界自然遺産のスバルナ自然保護区や北海道の釧路湿原野生生物保護センター、利尻礼文サロベツ国立公園のサロベツ湿原センターで、希少野生生物の研究・保護、自然環境と地域住民の共存のために活動。エチオピアの森林保全プロジェクトには2017年3月から携わっています。



ナタイさん

(14歳・小学8年生)



(エチオピアの小学校は8年生まであります)

アムハラ語 サラムノウ 平和ですか



ナタイさん(左)と、ナタイさんのお父さん

家族

父と母、2人の兄弟と2人の姉妹、僕の7人家族です。父は建設会社を営んでいます。いつも家族のことを考え、一生懸命仕事をしてくれる父のことを、世界で一番尊敬しています。

宝物

何よりも家族が大切です。僕を産んでくれた母と、いつもありったけの愛情をくれる父。そんな2人を、僕は心から愛しています。

学校

生き物の体の仕組みに興味があり、今は理科の生物の授業に夢中です。休み時間には、友達とバスケットボールをして遊びます。

食べ物

主食のインジェラ(テフという穀物から作ったクレープのような薄いパン)と、付け合わせのドロワット(鳥肉をスパイスで煮込んだもの)が大好きです。ドロワットは特別な料理で、月に2回ほど、お祝い事のある日に食べます。



カゴのふちに丸められたクレープのようなものがインジェラ。真ん中の煮込んだドロワット



■谷内亜也子さん……首都アディスアベバにあるサネゼテン小学校で、図工、音楽、体育を中心に活動。日本文化紹介などもしています。休み時間に先生たちとコーヒー片手に話したり、子どもと遊んだり、そういう日々の何気ない時間が大好きです。北海道札幌市立新陽小学校の教員。2016年6月から2018年3月まで青年海外協力隊の小学校教育隊員としてエチオピアに派遣。(2017年8月6日現在)



すべての人において効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、

ひと へい わ こうせい
人に平和と公正を

トラブルを解決する方法を考えてみましょう。例えば、意見を通すために暴力を振るい、ひどい言葉を浴びせ相手をねじ伏せる。ケンカやいじめ、犯罪、戦争やテロなど、家庭、学校、社会、国家で暴力的な出来事があります。暴力は心と体を傷つけ、時には命も奪います。暴力に頼らない解決法はないでしょうか。

例えば「きちんとしたルールをつくる」。みんなが意味を理解し、守る。そして、みんなが参加して話し合うことで、ルールは力を発揮します。

ゴール16は、すべての人が司法（法律に基づいた裁判や手続き）を利用でき、すべての人が平等に守られる、平和で公正な社会を目指しています。

せ かい ふんそう
世界のおもな紛争

2000年以降



※「最新版 図説よくわかる世界の紛争2017」(毎日新聞出版)などをもとに作成

- | | |
|------------------|--------------|
| ① アチエ独立運動 | ⑪ シリア危機 |
| ② アフガニスタン戦争 | ⑫ スリランカ内戦 |
| ③ イエメン内戦 | ⑬ ソマリア内戦 |
| ④ イラク戦争 | ⑭ ダルフール紛争 |
| ⑤ ウクライナ紛争 | ⑮ チェチェン紛争 |
| ⑥ 北アイルランド紛争 | ⑯ 中央アフリカ内戦 |
| ⑦ コロンビア反政府運動 | ⑰ 西サハラ紛争 |
| ⑧ コンゴ紛争 | ⑱ パレスチナ紛争 |
| ⑨ シャリーア紛争 | ⑲ 東ティモール紛争 |
| ⑩ ジョージア(旧グルジア)紛争 | ⑳ 南スーダン内戦 |
| | ㉑ ミャンマー紛争 など |



しら かんが
調べてみよう、考えてみよう

Q1 もし、あなた自身や、大切な友達が差別を受けたり、いじめにあたりしたら、どんな気持ちになりますか。

Q2 どんな差別やいじめがありますか。どうしたら学校の差別やいじめが無くなりますか？学校の先生と一緒にみんなで話し合ってみよう。

しんらい
信頼される
まち
町をつくる

2017年10月8日現在

届かない公共サービス

大小7000を超える島からなるフィリピンで、2番目に大きいミンダナオ島では、一部の地域で長い間、反政府グループとフィリピン政府とが戦っていました。2014年に和平合意が結ばれましたが、長期にわたる紛争の結果、島の南西部には開発が遅れている地域があります。そこでは政府がきちんと動いておらず、住民は生活に必要な「公共サービス」が受けられていません。日本では、水道や電気、図書館やバスなどの公共サービスは「あるのが当たり前」ですが、ミンダナオ島では、無いところが多く、住民の不満も募るばかりです。

住民の根強い不信感

人々は地域のお役所など（自治体といいます）を信頼していません。自治体で働く町長や職員のことを、税金を使ってぜいたくをしている悪い人たちと思っている人も多くいます。職員の中には、採用試験のようなものに受かって働いている人もいますが、町長の家族や親戚が試験なしで就いていることもよくある話です。そのため、町長が代わると、職員の顔

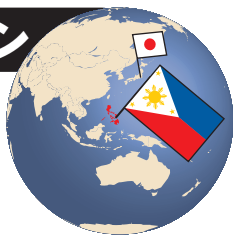


町役場近くで橋のない川を渡る住民



町役場

フィリピン



- **国名** フィリピン共和国
- **面積** 29万9404km²(日本の約8割)
- **人口** 約1億492万人(2017年、世界銀行)
- **首都** マニラ
- **民族** 主にマレー系。ほかに中国系、スペイン系や少数民族
- **言語** 国語はフィリピン語。公用語はフィリピン語と英語。80前後の言語がある
- **宗教** 国民のほとんどはキリスト教徒。イスラム教徒は5%(ミンダナオでは人口の20%以上)
- **時差** 1時間(日本が進んでいる)



町長と住民が町役場近くの給水施設を紹介

ぶれや仕事のやり方なども変わり、町を動かすのに必要な法律などすべてを最初からつくり直さなければならないこともあります。

資金を集めるために

公共サービスが行き届かないのは、自治体にお金が十分にないのも原因のひとつです。なぜお金がないのでしょうか。

自治体がお金を集める方法の一つに税金があります。これまで税金などを集める仕組みがうまくいってなかったこともあります。なにより自治体への不信感が住民にあります。まずは信頼回復が大事です。町長や職員の仕事のやり方を改

めるために研修をし、また住民にも、税金を払うことの大切さをわかってもらう活動などを粘り強く進めるのが第一歩です。

法に沿った地域運営を

自治体には、公共サービスを住民に届ける義務があります。町を開発するためにお金を用意し、住民から話を聞き、住民が必要と思っているものをつくるための計画を立てます。法律をつくり、実行し、使ったお金について国に伝えるのも大事な仕事です。自治体がきちんと国の定めた法律に沿って住民とともに地域運営をできるよう、お手伝いするのが私たちの国際協力です。

JICA フィリピン・ミンダナオ島能力強化プロジェクトの専門家 中田麻美子さん

フィリピンのミンダナオ島 JICA 能力強化プロジェクトで活動中。国連開発計画 (UNDP) で紛争影響国がバナンズ事業担当後、国連ネパール和平プロセス監視業務に。JICA では企画調査員としてネパール平和構築支援を担当後、フィリピンへ。「地方自治体を強くするお手伝いをしています。3歳と5歳の我が子が大好きになった常夏のフィリピンの海に一家で癒やされています」



Jason C.Pique ジェイソン C.ピケさん



(14歳・小学6年生)

(2013年の台風ヨランダの影響で学校に行けない期間があり、学年と年齢がずれています)

ワライ語 **マオバイ・ガ・クルップ** こんにちは
Maupai nga kulup



家族

父と母、姉が2人、兄が2人、妹が3人、弟が3人、私の13人家族です。父はトライシクル(三輪のバイクタクシー)の運転手をしています。2人の兄は農場で鶏やカラバウ(水牛)を育てています。



トライシクル

夢

将来、小学校の先生になりたいです。英語の先生になって、子どもたちをサポートしたいです。きょうだいが多いこともあり、小さい子どもたちと過ごすのが好きです。

村の自慢

みんな優しく、この町はとても安全です。そして、乗り物に乗る前には必ず、お祈りをします。そうすることで、神様に守ってもらいます。この町には、大きな台風が来たけど、僕たちの家族は全員無事でした。神様のおかげです。

最近の悩み

フィエスタ(お祭り)で踊るダンスの練習が今、大変です。踊るのはとても好きだし、楽しいけど、ダンスの先生がとても厳しくて何度もやり直しになってしまいます。もっとうまくなりたいです。



■ **太田聖さん**……フィリピン・レイテ島東部の町タナウンで、主に情操教育(音楽、図工、保健体育など)を広めたり、授業についてアドバイスしたりしています。趣味はスキーと水泳。一年中、真夏のフィリピンでは、近くに海があるので泳ぐことができます。三重県津市立新町小学校の先生。JICAの現職教員特別参加制度を利用して、2016年7月から2018年3月まで青年海外協力隊としてフィリピンに派遣。

(2017年10月1日現在)



グローバルパートナーシップを活性化させる
持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、

得意分野を互いに生かす

SDGsのゴール1から16までの目標は貧困や差別、自然環境、エネルギーなど、今、世界が抱える問題を幅広く取り上げています。ゴール17は、こうした問題を解決するために「協力し合うこと」そのものが目標です。個人や国、「役所」「会社」「市民団体」といった別々の組織など、違う魅力を持つもの同士、力を合わせることがゴール17のねらいです。

一人一人得意なことが違うように、国も役所も会社も市民団体も、力を発揮する部分はそれぞれ違います。そのおかげで、人や組織が一緒になって問題に取り組んだとき、見落とされる課題が少なくなり、知らなかったことを互いに情報交換でき、よりよいやり方を広めることにもつながります。

一人一人が行動を起こすことで、目標の達成につながります。これまで、SDGsについて見てきた皆さんも、その一人です。

つながりあって未来へ



©Rawpixel / PIXTA(ピクスタ)



SDGsっていろいろな仲間・組織・グループで取り組めるんだね



- 国■政府■先進国■開発途上国
- 国際機関■研究機関■企業・
- 会社■市民グループ■NPO■
- NGO■学校■組合■個人……



調べてみよう、考えてみよう

Q SDGsの目標達成のために皆さんはどんなことに、どんな人たちと力を合わせて取り組めますか？ 具体的な行動を考えてみましょう。



パートナーシップで
未来へ

2018年9月17日現在

赤道に近いルワンダは、アフリカ内陸部にある小さな国です。1994年には国内の混乱から大虐殺（ジェノサイド）の悲劇を経験しましたが、人々はその悲しみを乗り越えてアフリカの奇跡といわれるほどの復興を遂げ、未来に向けて歩み続けています。

復興の柱「ICT立国」

ルワンダの急速な発展を支えているのは「ICT立国」という目標です。インターネットやデジタル技術といったICT（情報通信技術）分野を国の復興の柱とし、目覚ましい成長に世界からも注目が集まっています。

農業分野ではコーヒーや紅茶などの伝統的な農産物に加え、花やナッツ類など、輸出に向けた商品開発に積極的です。

JICA ルワンダ事務所では、ルワンダやアフリカの他の地域で事業をしたいと考えている日本企業の相談を受けています。また、JICAと一緒に実施する事業の管理なども仕事の一つです。

現地と日本企業をつなぐ

例えば、農業分野では、オーガニック・ソリューションズ・ジャパン（東京）という日本の企業と一緒に、有機農法で安心・安全なマカデミアナッツの生産を目指す事業をしています。防災分野では、音羽電機工業（兵庫）の雷対策の製品や技術を活用した事業、教育分野では、さくら社（東京）の算数ソフトを活用した小学校の授業の改善事業というように、さまざまな分野で日本企業がルワンダとアフリカの未来をつくる活動をしています。

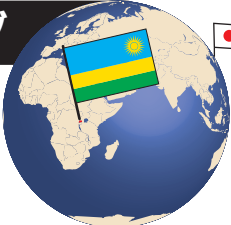
一方、保健医療、教育、エネルギー、交通インフラなど、課題のある分野もあり、日本企業の技術力や経営方法に、高い期待が寄せられています。アフリカは日本から遠い場所なので、現地からの情報を日本に発信することもJICAの大事な役目です。



イシミエさん
(11歳・小学4年生)



ルワンダ



- 国名 ルワンダ共和国
- 面積 2万6338km²(四国の約1.4倍)
- 人口 約1221万人(2017年、世界銀行)
- 首都 キガリ
- 民族 ツツ、ツチ、トゥワ
- 言語 ルワンダ語、英語、フランス語、スワヒリ語
- 宗教 キリスト教(94%)、イスラム教(4.6%)
- 時差 7時間(日本が進んでいる)

ルワンダ語 **ムラホ** Muraho
こんにちは



イシミエさん(後列中央)ときょうだい・近所の子どもたちも一緒に



ルワンダの500ルワンダフラン紙幣。「すべての子どもにノートパソコンを」という活動から、子どもたちがパソコンを使って学ぶ絵柄になっています

さくら社の算数学習ソフトを使った小学校の授業

夢

コンピューターを使いこなせる人になりたいです。コンピューターは一度しか触ったことがないけれど、もし高校に行けたら勉強したいです。音楽を流したりビデオを見たりしたいです。

家族

お父さん、お母さん、兄が1人と妹が2人います。お父さんは長い間働きに出ていて普段は会えないので、たまに帰ってくるとうれしいです。おじいちゃんとおばあちゃんには会ったことがありません。

休日

家の手伝いをします。妹は赤ちゃんの世話をし、僕は水をくみに行くことが多いです。

好きなこと

笑うことが好きです。友達やお父さんが面白い話をしたり、お父さんがお母さんにプレゼントをあげたりすると、みんなで笑って楽しいです。

気になること

昨日のテストがよくできていたか気になります。テストは好きではないけれど、良い点を取ってお母さんが喜ぶうれしいです。進級できるといいな。



小学校の授業中。男女とも坊主頭です

SDGs 達成に向けて

国の復興には長い年月がかかります。その場限りで終わってしまう開発計画では、一人一人が住みやすい国になる前に、発展は止まってしまうでしょう。開発や発展を長く続けるには、政府やJICAのような公的援助機関だけではできません。市民団体や民間企業といったグ

国際機関と連携

日本企業のほか、国際機関との連携も活発になっています。それを後押しするのは、30年までの世界の目標を示したSDGs(持続可能な開発目標)です。現在JICAは、独立・非営利の国際ネットワーク「持続可能な開発ソリューション・ネットワーク(SDSN)」の 아프리카地域機関「アフリカ地域持続可能な開発目標センター(アフリカSDGセンター)」と協力しています。

JICAは開発援助機関としてアフリカで、農業、教育、保健医療など多くの分野で活動しています。経験から得た知識や技術を他の国際機関との連携によって広めていくことで、アフリカ地域の各国で、SDGsの達成に貢献しようとしています。



音羽電機の雷センサーを視察するルチロ県の行政長官と現地住民

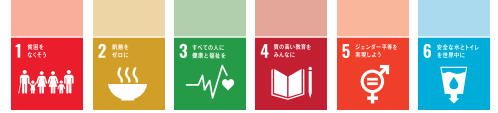
グループや組織の力が、資金、技術、人材の育成など、さまざまな分野で

JICA ルワンダ事務所企画調査員 牧本次郎さん

JICA 企画調査員。日本で民間企業に勤めた経験を生かしてJICA ボランティアとしてアフリカのウガンダで活動し、イギリスとアメリカに留学。その後、日本企業との連携事業を、JICAの東京本部、バングラデシュ、タンザニア、2018年1月からはルワンダのJICA事務所、企画調査員として担当。趣味はバックパック旅行を通じて異文化に触れること。これまで40か国以上を訪問。



■園田理沙さん……ウガンダやコンゴ民主共和国との国境に近い北部のムサンゼ郡の役所に所属し、小中学校を巡回したり、図書館を普及させたり、青少年の活動を支援したりしています。趣味は旅行なので、休暇で他のアフリカの国々を訪ねるのも任期中の楽しみの一つです。高校の先生として3年間務め、2017年10月から2年間JICAの青年海外協力隊としてルワンダに派遣。(2018年9月3日現在)



世界とつながる

自分と世界はどうすればつながることができるだろうか。
「持続可能な社会の創り手」への一歩を探してみよう！

1枚の写真から広げてみよう



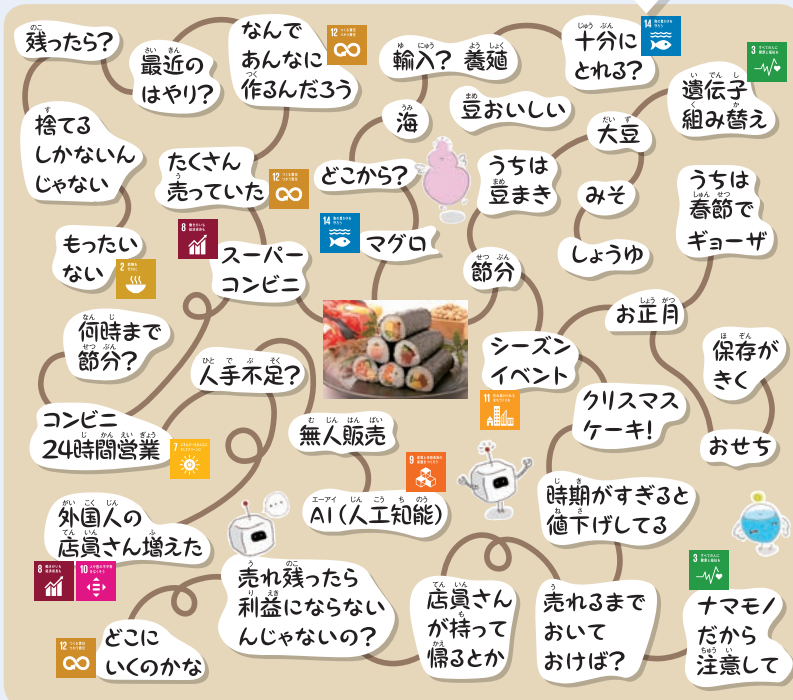
例題

近年、節分には恵方巻きを食べる習慣が全国に広がっています。

- ① 気になる写真や記事、身近で問題になっていることなど、テーマを選ぶ
- ② 気づいたことを書き出す
- ③ 書き出したことについて、さらに気づいたことをつなげていく
- ④ 全体を眺めてみる
- ⑤ 関連するSDGsのゴールを書き込む
- ⑥ 自分の身近なことにまでつながったら「自分にできること」の発見までもう少し
- ⑦ いろいろなつながりが見えてきて…



私のアクション決定!



感染症から守りたい

2017年4月9日現在

野口英世博士ゆかりの研究所

ガーナ大学にある「野口記念医学研究所(野口研)」は1979年に日本が支援してつくった研究機関です。黄熱病の研究中に自らも感染し、ガーナで生涯を閉じた野口英世博士と深い縁がある野口研は、医学の研究を通じて医療に携わる人を育て、人々の健康の改善に力を尽くすことが役割です。西アフリカでトップレベルの研究所として評価が高く、現在約50



ガーナ野口記念医学研究所

人の研究者が働いています。JICAガーナ事務所は、この野口研を支援しています。

感染症多いアフリカ地域

ガーナでは2016年、コレラが大発生し、約700人が感染に苦しむ、大きな問題になりました。感染症のリスクがある患者をいち早く発見し、他の人たちに広がらないようにする仕組みづくりへの支援が求められています。

2014年に西アフリカ地域でエボラウイルス病(エボラ)の感染が広がったときは、ガーナと周りの国から約200人の血液が野口研に送られてきました。野口研の研究者が夜も休日もなく検査をして、ガーナや周りの国でエボラが広がるのを食い止めました。

日本とガーナ 力合わせて

日本はガーナの人々の健康を守るため、感染症対策や栄養状態を良くするための支援を

deborah
デボラさん
(14歳)



カセム語 **ドンワーロ** おはよう
De n waaro



夢

将来は科学者になって、天気の研究をしたいです。

家族

父と母、20歳の兄、18歳の姉、10歳の弟、私の6人家族です。父の仕事は農業でお米、ナス、ペペ(ガーナの唐辛子)を育てています。母は、マーケットで飲み物を売っています。

飼っている動物

豚7匹と犬11匹を飼っています。両方とも大きくなったら食べますが、おいしいです。

教科

好きな教科は理科です。将来なりたい仕事に役立つからです。嫌いな教科は現地語(カセム語)です。話すのは得意だけど、書いたり読んだりするのが難しいからです。

放課後

放課後は市場に行って、ソボロという水に砂糖やショウガ汁を混ぜた飲み物を買います。1本1セディ50ペセワ(約40円)で売っています。

休日

土曜日は、家族のために洗濯や掃除をしたり、市場に行ってソボロを売ったりします。日曜日は、洗濯や料理をするほかに、教会に行ってお祈りしたりします。

■工藤慎吾さん ガーナ北東部のアップライースト州ナブロンゴにある市教育事務所のスタッフとして、約50の小学校をバイクで巡回しながら、現地で簡単に手に入る材料を使った算数の教材や理科の実験、子どもたち主体の授業の仕方などを、現地の小学校の先生に紹介しています。東京都豊島区立要小学校の先生。JICAの青年海外協力隊として、2016年7月から2018年3月までガーナに派遣。(2017年4月2日現在)

ガーナ



- 国名 ガーナ共和国
- 面積 23万8537km²(日本の約3分の2)
- 人口 2883万人(2017年、世界銀行)
- 首都 アクラ
- 民族 アカン、ガ、エベ、ダゴンバ、マンブルシほか
- 言語 英語(公用語)、各民族語
- 宗教 国民の約70%がキリスト教徒、イスラム教約17%、その他伝統的宗教
- 時差 9時間(日本が進んでいる)



エボラ研修で防護服着用の指導

してきました。最近、ガーナ産の薬草などを使ったエイズの治療薬の研究や、ハエに刺されると感染して眠ったような状態になって死んでしまう「アフリカ睡眠病」など日本とガーナの共同研究もしています。感染症は簡単に国境を越える時代になりました。世界中の少しでも多くの命を感染症から守れるよう、日本とガーナの協力の成果が他の西アフリカ諸国へも広がるよう、これからも力を合わせていきます。

野口記念医学研究所の開設を伝える1979年1月18日付毎日新聞夕刊

JICA ガーナ事務所 丹みゆきさん

1997年、JICAの青年海外協力隊の理数科教師としてガーナへ。いったん帰国後、再びガーナでJICAの仕事で働き、ガーナ人と結婚、約20年住んでいます。現在JICAガーナ事務所、主に保健分野の感染症対策に関する仕事をしています。かつて協力隊員だった時、村人たちが日本では死ななような病気で簡単に命を落とすのを見て、アフリカの人々の健康改善のために何かしたいとずっと思ってきました。





エスディージーズ せいせきひょう ねん
SDGsの`成績表、2021年`



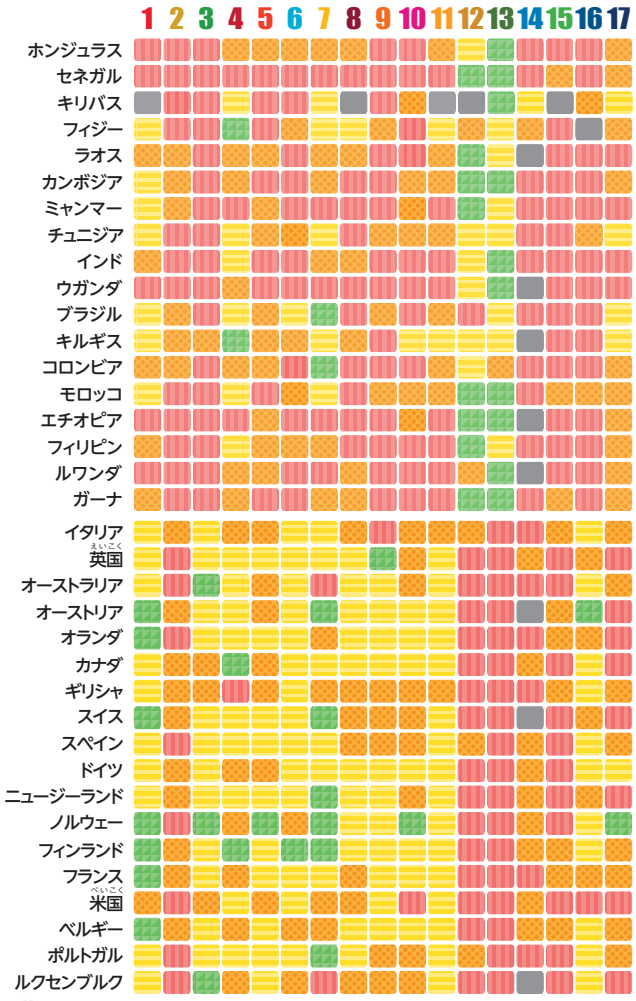
SDSN(Sustainable Development Solutions Network:持続可能な開発ソリューション・ネットワーク)とドイツのベルテルスマン財団が、2021年6月に発表した、各国のSDGsへの取り組みと達成の状況を示した2021年版「SDG Index and Dashboards」より

下の図は、各国のゴールごとの達成状況を色で示しています。

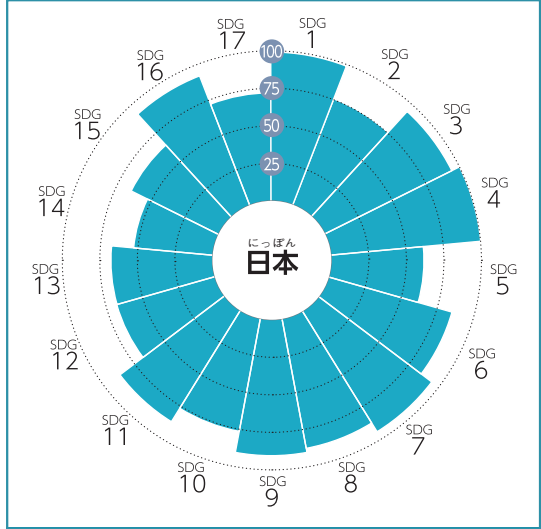
現状では達成できない このペースであれば達成予定

レポートに登場した開発途上国

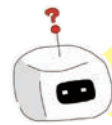
主な先進国



日本は?



▲ AVERAGE PERFORMANCE BY SDG



なぜこんな結果に!?
原因を推理しよう!

達成度が
高い
 ゴールは?

達成度が
低い
 ゴールは?

改善策を考えてみよう



国によってどんな違いがあるかな

役立つ
web
 サイト

JICA地球ひろば
 先生・生徒のお役立ちサイト

持続可能な開発目標(SDGs)を学べる教材

JICAマルチメディア教材
 「SDGs達成に向けたJICAの取り組み」

SDGs(持続可能な開発目標)とJICA

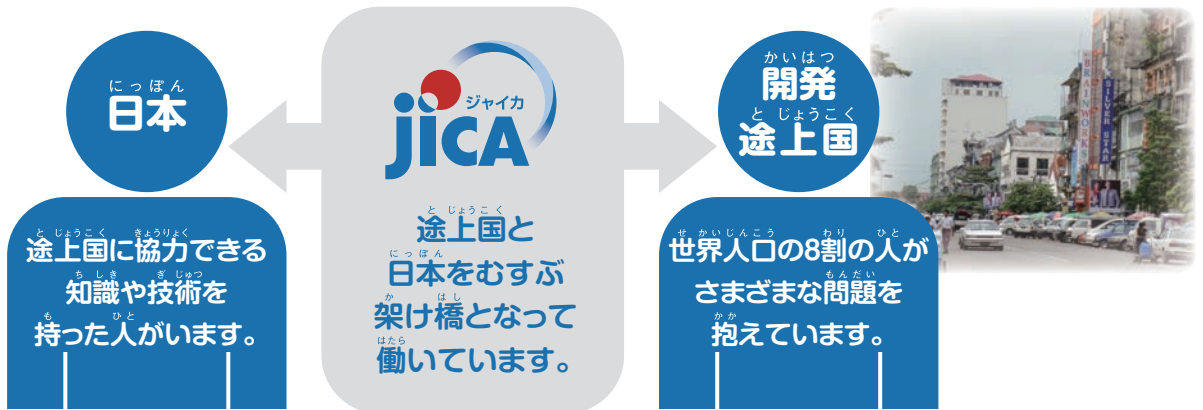
国際連合広報センター
 持続可能な開発 2030 アジェンダ

SDGsのポスター・ロゴ・アイコンおよび
 ガイドライン

日本ユニセフ協会
 学校のための持続可能な開発目標ガイド

SDGs.TV

ジャイカ JICAって?



「信頼で世界をつなぐ」を合言葉に、国際協力を行う日本の政府機関です。
 開発途上国の課題解決に協力し、SDGsに貢献しています。

(※) JICA (ジャイカ) は Japan International Cooperation Agency の略称です。

SDGs達成に向けたJICA (国際協力機構) の取り組み

食料増産

1.9倍

人口増加に伴い、コメの消費量が急増しているアフリカ。JICAでは日本の稲作技術を生かし、サブサハラ・アフリカにおけるコメの生産量を1.9倍に拡大させた。
 ※基準値(1,400万ト)と2016年(2,611万ト)の比較



安全な水へのアクセス

8,050万人

給水施設整備支援による給水人口(1999~2019年度)は、安全な水を持続的に供給するために、水道や井戸の整備、行政能力や利用者組合設立など、ハードソフト両面の支援が行われている。



母子手帳

34カ国・地域
2,000万冊

戦後日本で作られた母子手帳は、1990年代以降、各国の実情に見合った形に改良され、34カ国・地域および日本での推計年間発行数は約2,000万冊。母子の健康の記録として活用されている。



防災

9割以上

2015年のネパール地震で被災した住宅のうち、耐震基準を満たし再建・着工された住宅は9割を超えた。
 ※JICAの支援対象世帯(56,516)を基準とする2018年7月現在の状況(51,230世帯、90.6%)



学びの改善

1,500万人以上

JICAの支援を通じ、学びの改善に向けた質の高い教育環境を提供された子どもの数は、2015~2017年度の合計で1500万人以上になる。



青年海外協力隊

45,786人

青年海外協力隊の累計派遣人数(1965~2020年度)は4万5千人超。JICAでは、青年海外協力隊の他にも、シニア海外協力隊など、開発途上国のために役立ちたいと望む人を世界各地に派遣している。



学校で活用できる

JICA国際理解教育／開発教育支援プログラム

JICAでは、開発途上国の暮らしの現状や地球が抱える問題について、より多くの人に知ってもらうため、さまざまな教育支援を行っています。教材やウェブコンテンツを始め、JICA海外協力隊経験者が講師として何う出前講座もあります。また「地球ひろば」では、国際協力とはどのようなものなのかを見て・聞いて・触れて体験できる展示を常設し、みなさんの訪問をお待ちしています。

先生・生徒のお役立ちサイト

JICA地球ひろばホームページにて、授業や家庭学習で活用いただける映像や教材のPDFデータや、下記のプログラムなどを公開しています。

<https://www.jica.go.jp/hiroba/teacher/index.html>

詳しくはコチラ

JICA 先生のお役立ち

検索



ぼくら地球調査隊 小冊子5種（小中学生向け）

環境、保健、教育、食料、水など、私たちの身近に迫っている地球規模の課題について、マンガを読みながら学ぶことができます。



世界の水問題
(環境)



学校に行けない
世界の子どもたち (教育)



砂漠化する惑星
(環境)



いのち、輝け!
(保健・公衆衛生)



世界の食料
(食料)

授業や家庭学習で使える10分映像

「難民」「イスラム」「国際協力」「教育」の四つのテーマについて、それぞれショート映像にまとめました。それぞれのテーマについての学習指導案や、学びを深める参考資料も掲載しています。

持続可能な開発目標 (SDGs) を学べる教材

持続可能な社会を考えるヒントに、印刷して使えるSDGsカードやサイコロ、SDGsを学べる冊子教材、動画等を紹介しています。



国際理解教育 開発教育支援事業

興味のある方は右ページのJICAの国内窓口、国際協力推進員にご連絡ください

国際協力出前講座

教室や職場に、JICA職員やJICA海外協力隊経験者を講師として紹介し、開発途上国の生活や文化、国際協力活動などをお話します。環境、キャリアなどご希望のテーマもご相談ください。



施設訪問の受け入れ

児童・生徒の皆様をJICA国内機関にお迎えし、施設案内や講座等を実施しています。



中学生・高校生 エッセイコンテスト

国際社会の中で、自分たちがどう行動すべきかについて考えてもらうことを目的として、国際協力をテーマにしたエッセイコンテストを実施しております。



教師海外研修

国際理解教育／開発教育に興味のある学校の先生を対象に、10日間ほど開発途上国で研修を行い、その経験を元にした授業を実践いただくプログラムです。



JICA 地球ひろば

JICA 地球ひろばには、世界の人々の暮らしや直面している課題などを、展示を見て・聞いて・さわって体験できる「体験ゾーン」があります。この体験ゾーン見学と、開発途上国での活動経験者の体験談やワークショップを組み合わせた団体訪問プログラムもご用意しており、修学旅行などご利用いただいています。また、国際協力や開発途上国のある国や地域に関するセミナー、各種イベントなども多数開催しています。併設の J's Cafe のランチタイムには、開発途上国のエスニックメニューをご提供するとともに、フェアトレード商品の販売も行っております。

JICA 地球ひろば



- 開館時間：10時～18時
※JICA 地球ひろばが主催するイベント・セミナーを開催する場合は19時まで
- 休館日：年末年始・毎月第1・第3日曜日
- 入館料：無料
- 所在地：東京都新宿区市谷本村町10-5
- お問い合わせ：(代表) 03-3269-2911
(地球案内デスク) 0120-76-7278
- URL：https://www.jica.go.jp/hiroba/



なごや地球ひろば



- 開館時間：平日 10時～18時
- 休館日：年末年始・月曜日（祝日の場合は翌平日）
(カフェ・クロスロードは月曜・祝日も営業)
- 入館料：無料
- 所在地：愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60-7
- お問い合わせ：(代表) 052-533-0220
- URL：https://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba/



ほっかいどう地球ひろば



- 開館時間：平日 10時～17時30分（年中無休）
※地球案内人による案内は平日のみ
- 入館料：無料
- 所在地：北海道札幌市白石区本通16丁目4-25
- お問い合わせ：(代表) 011-866-1515
- URL：https://www.jica.go.jp/hokkaido-hiroba/



詳しくはコチラ

あなたの近くの JICA 国内窓口

●国内窓口

JICAには北海道から沖縄まで、地球ひろばを含めて全国に15の国内窓口があります。ここでは、海外からの研修員の受け入れや、市民のみなさんから国際協力に関するご質問、ご要望にお答えしています。

<https://www.jica.go.jp/about/structure/domestic/index.html>

詳しくはコチラ

●国際協力推進員 (JICA デスク)

あなたに一番近い JICA です。開発途上国で活動した経験を持つ国際協力推進員が、国際協力を伝える活動等行っています。

<https://www.jica.go.jp/about/structure/suishin/>

詳しくはコチラ



き つか 切って使えるSDGsアイテム

SDGsシート

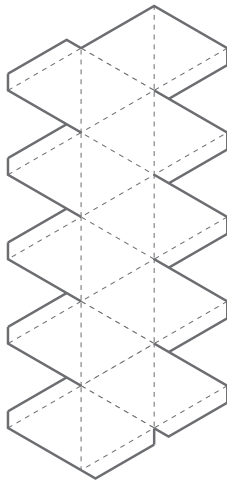


点線の部分を切り取ってお使いください。✂

たとえばこんな使い方

- 教室／学校内にあるそれぞれのゴールに関する課題や、いい取り組みを右側のスペースに書いてみよう! 右下のSDGsホイール の中には一番取り組みたいと思ったSDGsの番号を、右側のスペースにはそのために自分ができること、やろうと思うことを書いてみよう!
- 住んでいる地域の、それぞれのゴールに関する課題や取り組みを調べて、右側のスペースに書いてみよう! 右下のSDGsホイール の中には、地域で一番優先して取り組むべきだと思うゴールの番号を、右のスペースにはその理由と、そのために自分や学校、地域の人々がやるべきアクションを書いてみよう!

SDGs20面体サイコロ



【作り方】

- ① 上の図を参考に、線の部分をお切りください。
- ② 点線の部分を山折りにします。
- ③ のりしろを接着して完成!



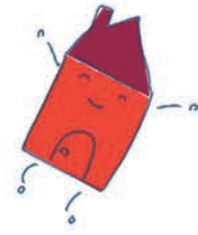
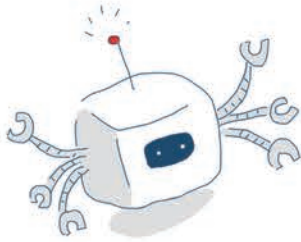
例えばこんな使い方

SDGsサイコロをふって出た目のゴールについて…

- 自分の住む町、都道府県、日本、世界にどのような課題があるか調べてみよう!
- 達成のために、自分ができる取り組みを考えてみよう!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



お願い

持続可能な世界のために、今後この教材をよりよいものにして広くご活用いただければ、と思っています。この冊子教材の感想や意見、また授業での実践例を、ぜひお寄せください。

宛先：mptgp@jica.go.jp
JICA広報部地球ひろば推進課宛



独立行政法人 国際協力機構
JICA 地球ひろば
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5
Email: mptgp@jica.go.jp https://www.jica.go.jp/hiroba/

